

事務事業名		街路管理事業			会計	一般会計				
H27担当課等名		土木課		H27係等名	公園緑地係		H26係等名	公園緑地係		
基本計画上の位置づけ		政策	4	暮らしと生命を守る安全安心で快適なまちづくり						
		施策	44	交通機関と道路の充実						
目的	対象(誰・何を)	都市計画街路			対象指標	指標名及び単位			26年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	円滑な交通を確保するため良好な維持管理を行う				対象路線数:路線			46	
	向上させたい上位施策の成果指標	市内の移動に不便を感じる市民の割合(道路):%								
目標	種別	指標名及び単位			26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)	
	成果指標	円滑な交通を確保できた路線数:路線			46	46	46	46		
	定性目標									
事業概要	街路樹や街路照明等の維持管理									
事業内容					名称		活動指標			
26年度事業内容	1 施設管理 (1)街路樹剪定・病虫害駆除 (2)街路樹枯木植栽 2 光熱水費支払い				1 (1)業務委託 (2)業務委託 2 支払個所数		1 (1) 1式 (2) 1式 2 91カ所			
	事業コスト					25年度決算額		26年度予算額		26年度決算額
事業費計(千円)①					23,980	19,925	19,907	22,000	特定財源内訳、補足	
国庫支出金										
県支出金										
起債										
その他										
一般財源					23,980	19,925	19,907	22,000		
人件費計(千円)②					644		644			
正規職員所要時間					90		90			
臨時職員所要時間					300		300			
総事業費①+②					24,624	19,925	20,551	22,000		
事業内容・目標達成状況の振り返り	街路樹の病虫害駆除については、沿線住民からの連絡により随時対応しており、秋の落ち葉清掃についても沿線住民の協力により実施することができた。									
改革改善の考え方	①問題点	街路樹の老齢化に伴い、枯枝等の伐採が増えてきている。また、落ち葉清掃についても市街地の高齢化により、作業ができない路線が増えているため、管理のあり方が課題となってきている。								
	②改革提案	街路樹の高木化に伴い、落ち葉の管理が地域の負担となっている箇所については、街路樹のあり方の再検討したい。								